



星 海上保安庁図画コンクール 野七海くんに支部長賞

第19回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクールの表彰式が12月1日、浜松市のイオンモール志都呂店で開かれました。

海洋環境保全思想の普及活動の一環で実施される同コンクールは、吉田町から湖西市までの小中学生を対象に実施されました。712点の応募があり、海上保安協会御前崎支部長賞に白羽小学校5年生の星野七海くん(薄原区)の作品が選ばれました。



地域 地域包括ケアの充実を図る

「ささえあいネットワーク御前崎」の本年度2回目の会議が12月3日、市役所で開かれました。

同協議体は、お年寄りが住み慣れた地域で最期まで暮らせるよう、生活全般を支える地域包括ケアシステムの充実に向け協議・検討する組織です。

会議では「助け合い体験ゲーム」を行い、買い物や通院が困難になった高齢者に対し、参加者自身の組織ではどのように対応できるかを考えました。

災 各地区・団体・組織で防災訓練 害に対し万全の備えを

地域防災の日にあたる12月2日、地域防災訓練が実施され、町内会ごとに炊き出し訓練や消火訓練などに取り組みました。

市立御前崎総合病院では、市の救護班、医師会、総合病院の医師や看護師による連携訓練が行われました。訓練は、負傷者のけがの程度に基づき、治療の優先度をはかるトリアージを中心に実施され、救護受付から処置までの流れを確認しました。



生 総合学習で命の素晴らしさを学習 生命を尊重する態度養う

命の誕生のルーツを学び、「生命を尊重する」態度を身につけることを目的に12月5日、浜岡中学校で性教育講座「生命誕生」が実施されました。講座を受講したのは1年生176人。

講師を務めた「おはな助産院」の野口智美助産師は、「赤ちゃんはたくさんの奇跡が重なって生まれてくる。命の素晴らしさをあらためて感じてほしい」と生徒に伝えました。